

『さっきゃま魂』

R3. 5. 28 第4号

発行人：校長 中山 末永

「避難訓練」で見つけた成長

5月25日（火） 避難訓練を実施しました。今回の訓練では、「校務員室から出火したときの避難の仕方」について指導しました。

非常ベルがなり、私は一足早く外に出て、子ども達の避難の様子を見ていました。どの学年も、「お・は・し・も・か」の約束を守って、素早く避難場所に集合することができました。

放送終了から避難完了までの所要時間は「2分30秒」、1回目の避難訓練としては、すばらしい動きだったと思います。

実は、その他にも嬉しい子どもの姿を見ることができました。

一つ目は、「話を聞く態度」です。話をしながら感じたことは、子どもの目が私をしっかりと見ているということです。なかには、うなずいたり、つぶやいたりしながら聞いている子どももいます。一生懸命に聞いてくれると、気持ちよく話することができます。これからも、「相手を見て、反応しながら聞く」ことができる子どもを育てていきます。

二つ目は、訓練後の後片付けです。子どもたちは、シューズのまま運動場に出ているので、汚れを落とすために雑巾を準備していました。全員が使い終わったとき、そこに待ち構えていた6年生が、すばやく雑巾を集め、きれいに洗ってくれました。

周りの状況を見て、何かに気づき、自分にできることを考え、進んで行動できる子どもは、まちががなく「さっきゃま魂（自主）」をもっています。このような子ども達の行動が、少しずつ全校児童に広がっていくことを楽しみにしています。

「自主タイム」紹介！

通常の教育活動は8時からスタートしますが、子ども達は、ゆとりを持って登校し、思い思いの活動に取り組んでいます。学校では、この始業前の時間を

「自主タイム」としています。主な活動としては、「走ろう運動」「当番活動」「自主掃除」です。

今年度は、特に「走ろう運動」に力を入れて取り組もうと考えています。天気の良い日は、運動場に出てグラウンドを走り、カードに自分の記録を書いています。「1日3周」と目標を決めて取り組んでいる子どももいます。無理することなく、自分に合ったペースで毎日走ることを目指して頑張してほしいと思います。

また、6年生が中心になって「自主掃除」にも取り組んでいます。校門から玄関のセメント部分には、落ち葉がたくさん落ちていますが、それを、きれいに掃いてくれます。学校を訪ねてくる方も、きれいな玄関を見て気持ちよく感じることでしょ。う。「靴をならべること」と合わせて、美しい玄関になるように頑張っています。

この他にも、委員会活動をしたり、花や野菜に水やりをしたりする子どももいます。自分にできることを考え、大切な時間を有効に活用できたらいいなあと思います。それが、自分の力を高め、心を育てるとともに、みんなの役に立つことにもつながった嬉しいですね。

